

3.5 東海地域

3.5.1 ニーズのある品目・項目

東海地域のアンケートに基づき、ニーズのある品目・項目を別紙に記載しました。別紙に●印のない品目・項目は、ニーズはあるものの、影響評価事例がないため、将来展望に記載していない品目・項目となります。

3.5.2 対象とする品目・項目

将来展望では、ニーズのある品目・項目のうち、影響評価事例のあるものを対象としました。東海地域について対象とした品目・項目と、既存文献の活用手法について表 3.5-1 に整理しました。

表 3.5-1 本調査で対象とする品目・項目

No	分野	品目	項目	回答 自治体数	活用手法 ¹⁸⁸	備考 ¹⁸⁹
1	水稲	水稲	収量	10	既存文献引用	
			品質 ¹⁹⁰	11	既存文献引用	
			病害虫	3	新規影響評価	
2	果樹	ブドウ	着色不良	5	新規影響評価	
		リンゴ	栽培適地	2	新規影響評価	
			日焼け 多発生年	1	既存文献引用	他地域情報
		ウンシュウ ミカン	浮皮多発生年	1	既存文献引用	他地域情報
		モモ	凍害多発生年	1	既存文献引用	
		オウトウ	高温影響 ¹⁹¹	1	既存文献引用	※ ¹⁹² §4 参照
3	野菜	ブロッコリー	異常花蕾 (ブラウンビーズ)	1	既存文献引用	他地域情報
		トマト	成長速度	1	既存文献引用	§4 参照
		全般	病害虫	1 (トマト、 キュウリ、 ホウレンソウ、 エダマメ)	新規影響評価	

¹⁸⁸ 新規影響評価：既存文献の情報をもとに、新規に影響評価を実施しました。既存文献引用：既存文献の影響評価の結果を直接引用しました。

¹⁸⁹ 「他地域情報」と記載のある品目・項目については、当該地域の既存文献等がなかったため、その他の地域の情報を参考として掲載しています。

¹⁹⁰ 白未熟粒、不稔、登熟不良を含みます。

¹⁹¹ 高温により栽培ができなくなる可能性があります。

¹⁹² 定量的評価の際に、時間別気温データが必要となります。将来の時間別気候シナリオの作成が困難であるためレビューに留めました。

No	分野	品目	項目	回答 自治体数	活用手法 ¹⁸⁸	備考 ¹⁸⁹
4	麦・大豆・飼料作物等	麦類	強制登熟	1	既存文献引用	他地域情報
			生育期間	1	既存文献引用	
		大豆	発育期	1	既存文献引用	他地域情報
			栽培適地	2	既存文献引用	他地域情報
		飼料作物	栽培適地 ¹⁹³ (牧草)	1	既存文献引用	※ ¹⁹⁴
			収量 (寒地型牧草)	1	既存文献引用	他地域情報
			収量 (飼料用トウモロコシ)	1	既存文献引用	他地域情報
5	工芸作物	茶	栽培適域	1	新規影響評価	
			病虫害	3	新規影響評価	
6	畜産	肉用豚	増体、増体量	3	新規影響評価	
		肉用鶏	増体量	1	新規影響評価	
		乳用牛	乳量、 乳生産量	6	既存文献引用	※ ¹⁹⁵ §4 参照
7	農業生産基盤	農業生産基盤	農業用水	5	既存文献引用	
			農業施設 (頭首工等)	1	既存文献引用	
			ため池 ¹⁹⁶	1	既存文献引用	
8	森林・林業	スギ林	生育適地	1	新規影響評価	
		マツ林	マツ枯れ危険域	1	新規影響評価	
		シカ	分布域	1	既存文献引用	
9	水産業 ¹⁹⁷ (増養殖等)	ノリ	養殖適期	2	既存文献引用	§4 参照
10	水産業 ¹⁹⁷ (回遊性魚介類)	カツオ	回遊経路	1	既存文献引用	§4 参照

¹⁹³ 耐暑性牧草の育種や暖地型牧草への転換等の対策を検討する必要があります。

¹⁹⁴ 定量的評価の際に必要なデータが入手が出来なかったためレビューに留めました。

¹⁹⁵ 定量的評価の際に、時間別気温データが必要となります。将来の時間別気候シナリオの作成が困難であるためレビューに留めました。

¹⁹⁶ 豪雨の増加、降雨強度の高まりによる用排水路への影響。

¹⁹⁷ 水産業（増養殖等）、水産業（回遊性魚介類）への分類は、原則として、地域ニーズに関するアンケートに基づいて分類しました。

3.5.3 気候予測

3.5.3.1 気温

【全国】

図 3.5-1 に日本の 1981-2000 年および 2046-2055 年（RCP8.5）の年平均気温を示します。1981-2000 年の年平均気温と比較して、2046-2055 年には全国的に上昇することが予測されています。

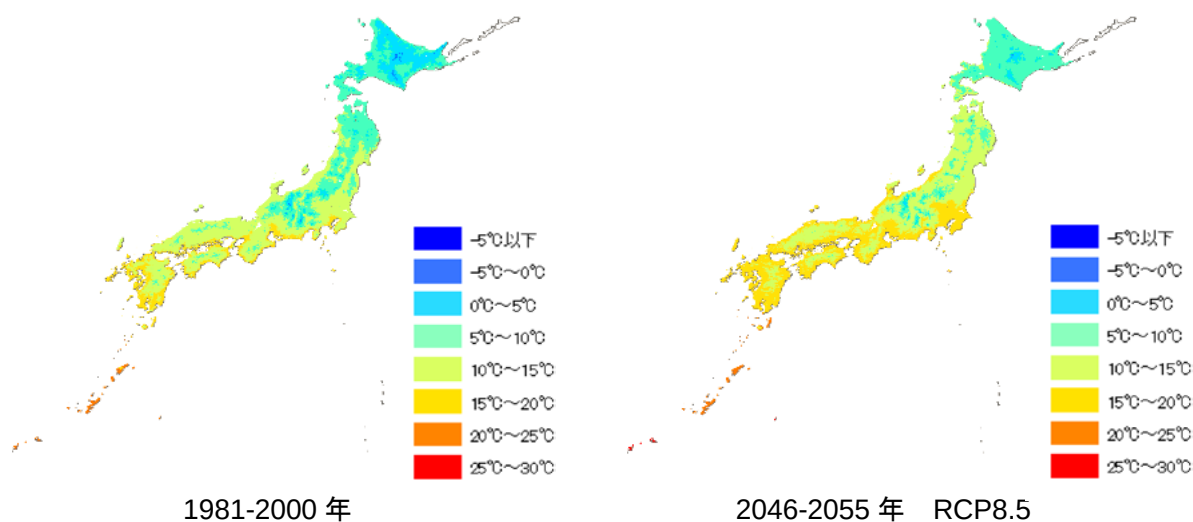


図 3.5-1 年平均気温

【東海】

図 3.5-2 に東海の 1981-2000 年および 2046-2055 年（RCP8.5）の年平均気温を示します。1981-2000 年の年平均気温と比較して、2046-2055 年には上昇することが予測されています。

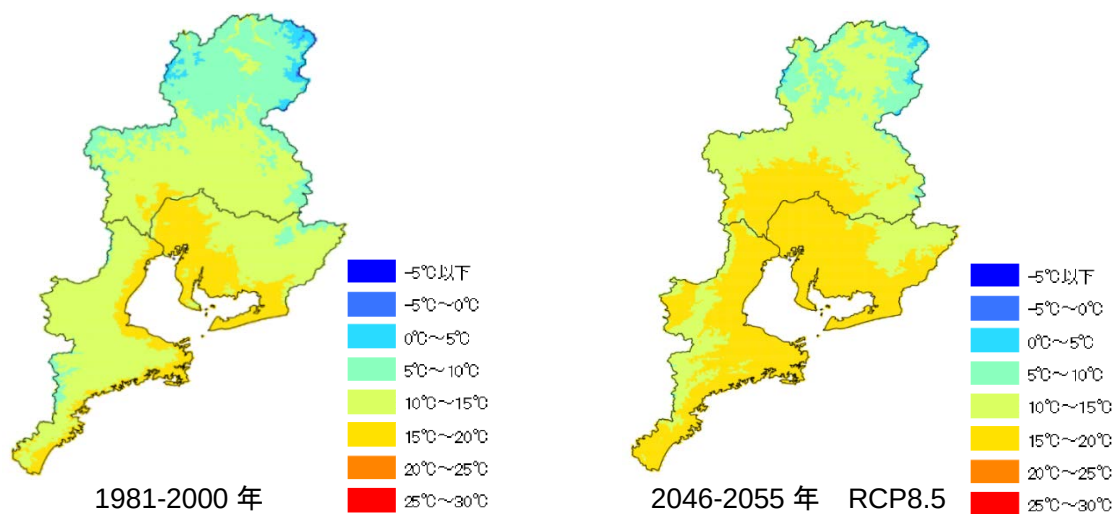


図 3.5-2 年平均気温（東海地域）

以下では、1981-2000 年および将来 3 期間（RCP 別）のそれぞれの 10 年における予測値を箱ひげで記載しています。箱ひげの見方については図 3.5-3 を参照下さい。

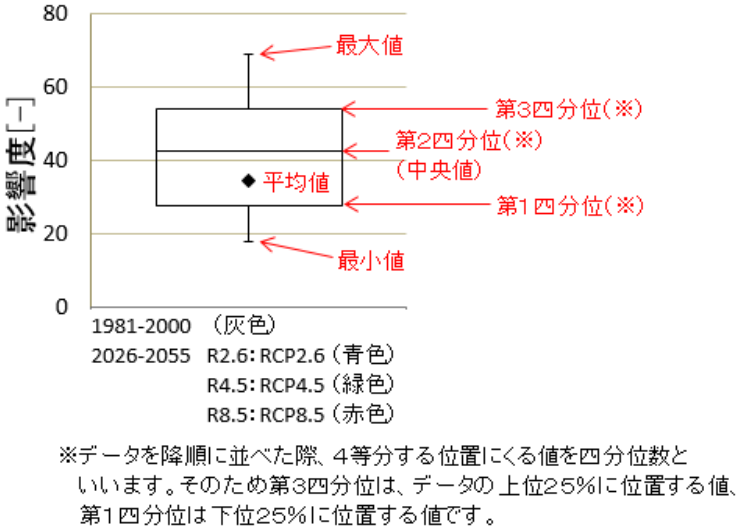
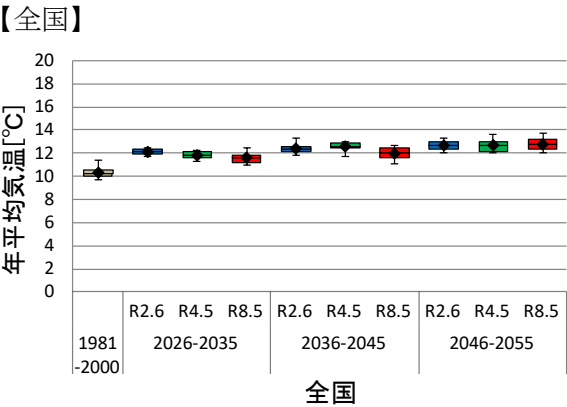


図 3.5-3 箱ひげの解説

図 3.5-4 に東海における年平均気温の推移を示します。



【東海】

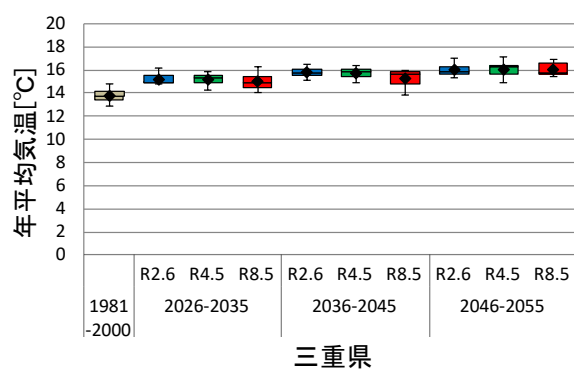
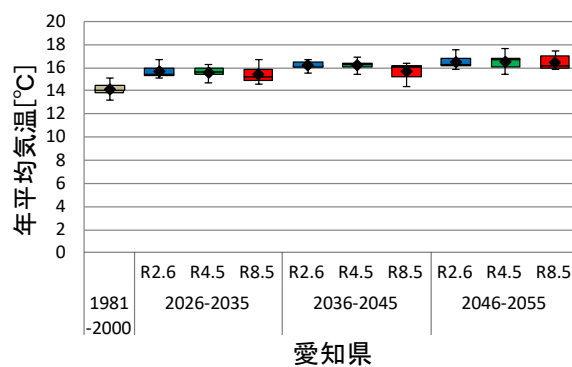
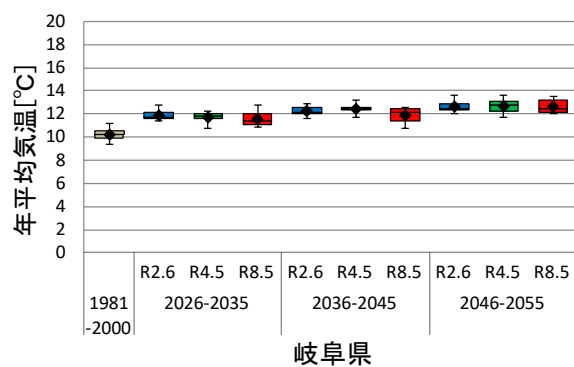


図 3.5-4 年平均気温の推移

3.5.3.2 降水量

【全国】

図 3.5-5 に日本の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年降水量を示します。1981-2000 年の年降水量と比較して、2046-2055 年は全国的に増加する場合と減少する場合があります、有意な差は見られません。

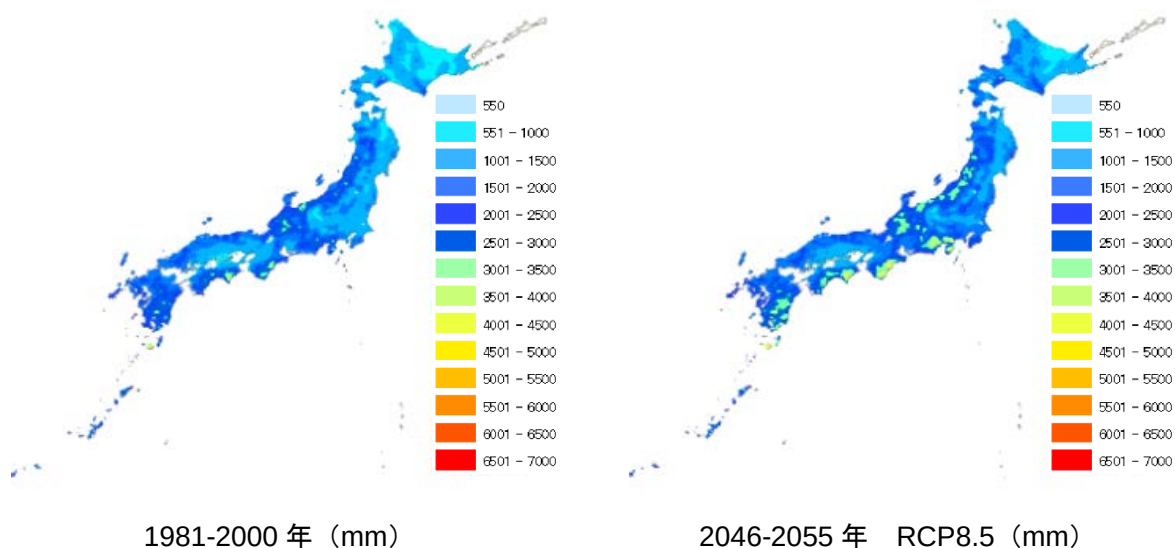


図 3.5-5 年降水量

【東海】

図 3.5-6 に東海の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年降水量を示します。1981-2000 年の年降水量と比較して、2046-2055 年には増加することが予測されています。

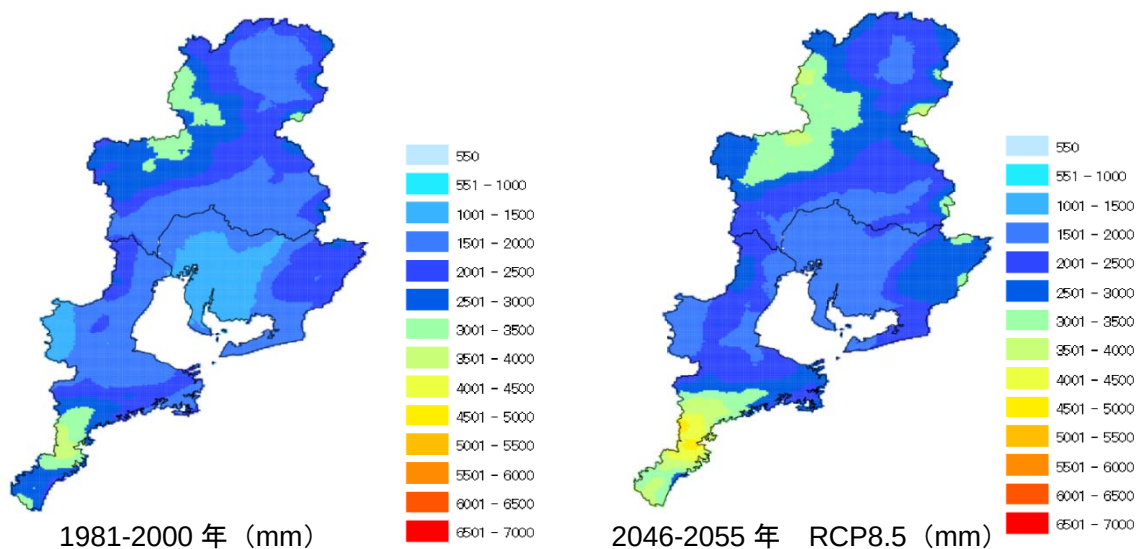


図 3.5-6 年降水量（東海地域）

図 3.5-7 に東海における年降水量の推移を示します。

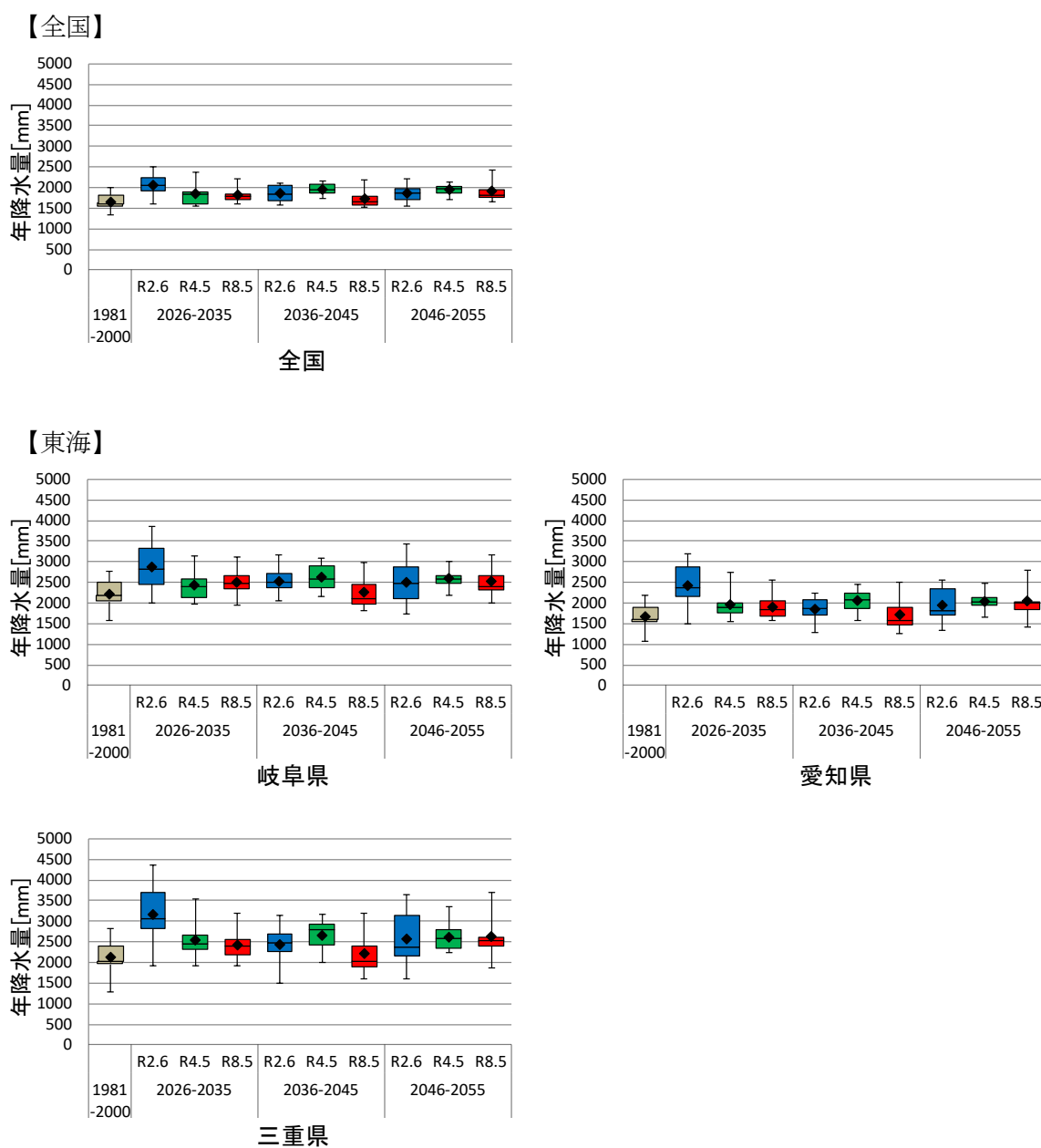


図 3.5-7 年降水量の推移